

学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立桂陽小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体 ①

◎本校は、地域や家庭と協働した目標を定め、その達成に向けてチームとして「連働」した取組を推進しています。

※「連働」は、連働の意味よりも、さらにも働き連なること

◎児童に付けたい資質・能力として「探究力と言語・コミュニケーション力」の育成を目標に位置づけています。

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ①

「子どもたちと協働しためあて達成のためのPDCAづくり」

・全ての児童は、学校重点目標と連働した付けたい3つの力「生活をつくる力」「楽しく学ぶ力」「つながる力」の育成に向け、各学期始めに「桂陽っ子の3つの力を育てよう」のカードに、「自分のめあて」と「そのために何をどのように行うか」を具体的に記入しています。

・記入して確認したカードは、教室や廊下等に掲示し、お互いのめあてを学級や学年で共有できるようにするとともに、学期末にふり返りや4段階評価を行っています。

・子どもたちの取組状況やその自己評価を児童用掲示板に示し、子どもたち同士で主体的に学校・学級・自分の取組改善に活用しています。

2年 「自主的なめあて設定」授業



「桂陽っ子の3つの力を育てよう」カードと評価掲示板を用いた取組



取組の具体 ②

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ②

「子どもたちの授業と家庭学習が連働した学びづくり」

・3年生以上の全児童が、学校での授業の学びと家庭学習の学びを連働させるため、「夢チャレンジノート」に自主的に取り組んでいます。

・ノートに貼り付けてある「桂陽っ子自主学習のてびき」や、各家庭に配布された「桂陽っ子学びの手引き」をもとに、各学年の発達段階に応じた学習内容の習得や発展的な学習を行っています。ノートには「めあて」「ふりかえり」「取り組んだ時間」が記入されています。

・学習し終えた夢チャレンジノートは、子どもたち同士が主体的に学び方やすすめかたを参考にして、学びの質を高め合えるように授業で活用し合ったり、常時展示している閲覧コーナーで見合ったりしています。

・「実写学びの夢チャレンジノートファイル」を作成し、工夫した点やすてきな学び方をまとめて改善を図っています。さらに、学校公開日には、地域の方々や保護者の方々にも見ていただき、その意見や感想を取組に反映しています。

3年生以上 「主体的な学びにつなげる夢チャレンジノート」



「学校、地域、家庭が連働した夢チャレンジノートの活用」



学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立桂陽小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体 ③

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ③

「iPadを活用した見方・考え方を働かせる授業づくり」

- ・子どもたちにとって、学びに向かう意欲を高めるため、いつでもどこでも情報活用やデータ活用、記録ができるよう1人1台端末として、iPadを使えるようにしています。
- ・子どもがつまづきやすい学習場面や指導に困難を感じる場面にデジタル教科書や教材、iPadに導入したロイロノートやKeynote等を活用し、子どもたちが自分で調べたり、友だちと考えを共有できるようにしています。
- ・1年生から、iPadを活用した学習時間を確保し、課題解決に必要な学習内容の検索や調べ学習を行ったり、まとめた資料をもとに話し合いや説明をしたりする活動を授業に積極的に取り入れています。
- ・個別最適な学びの力を伸ばすため、子どもが主体的に友だち同士や地域・社会との関わりを通して双方向でつながるツール(ロイロノート、Zoom等)や、自主的に時間を見つけて学べるツール(ドリルパーク・マルグランド等)を活用できるようにしています。

3・5年 「iPadを活用して見方・考え方を共有した授業」



2年 「自習の時間にiPadを活用」



取組の具体 ④

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ④

「伝え合いタイムでの思考・判断・表現力を高める授業づくり」

- ・子どもたち同士が見方・考え方を働かせながら学び合う「伝え合いタイム」の取組を重点的に行っています。
- ・授業の課題づくりでは、単元のねらいや単元構想をもとに子どもたちの言葉や考えから探究的・主体的に解決したくなるように課題設定をしています。
- ・授業で出された課題に、まず「自分学び」で考えを持ち、次に、「ペア学び」や「グループ学び」につなげて、自分の見方・考え方を広げたり、高めたりできるようにしています。
- ・個の考えをもてるまでの時間を十分に確保し、自分で相手に伝えたい言葉や考えをノートやiPadのロイロノートやKeynoteにまとめられるようにしています。
- ・子どもたちは、「伝え合いタイム」になると、自分の考えの根拠を話せる準備をして、自主的に考えを伝えています。
- ・「伝え合いタイム」で出された意見や考えは、iPadを活用した画面共有や共有ノートで場面共有し、相手意識をもって発表できるようにしています。

1年生からの「伝え合いタイムによる主体的な学び」



「伝えたい子どもたちの学びの姿」



学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立桂陽小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体 ⑤

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ⑤

「教科担任による専門性をいかした授業づくり」

- ・1年生から6年生において、それぞれの担任の専門性をいかした得意教科による教科指導が行えるよう、教科担任制を導入しています。
- ・4年生以上の学年では、教科担任による授業を積極的に行い、より専門性をいかした複数学級における授業改善を行うようにしています。
- ・5、6年の各担任は、2クラスの教科授業を担当し、子どもたちが「できた。わかった。もっと学びたい。」という主体的な学びへの意欲づけを図るための教材研究や探究課題・体験学習の充実を行っています。
- ・教科担任のカリキュラム・マネジメントによる地域との連携による地域人材活用を計画的に行い、子どもたちがより自主的に、より専門的に学べる授業を展開しています。
- ・学年や学級の子どもたちの学習状況を、教科担当する全ての教職員で連携しながら共有し、生徒指導の向上を意識した指導を行っています。

自主性を伸ばす「教科担任授業」



「自主的に学ぶ地域人材活用授業」



取組の具体 ⑥ ⑦

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ⑥

「読書活動の充実をもとにした学び環境づくり」

- ・読書活動の充実を図るため、図書館司書と担任が共同選書を行い、全教室に「夢チャレンジボックス」を設置して、定期的に読ませたい本の入れ替えを行っています。(国語等の教科指導で活かせる本を選書)
- ・朝の読書タイムの時に、読み聞かせボランティア「おはなしうさぎ」や保護者のみなさんによる読み聞かせ活動を行い、聞く(聴く)力の醸成を図っています。

○主体的に学習に取り組む態度の涵養の取組 ⑦

「学びの21世紀塾と連働した学び環境づくり」

- ・本校では、市が運営する「学びの21世紀塾」と連携して、毎月隔週に1年生から6年生までの全学年で「国語」「算数」「理科・iPad講座」を3時間、開講し、各講座において、学校での学び方や学習内容と連働した指導を行っています。
- ・放課後においては、高田中央公民館で開設される「寺子屋プラチナ館」で、地域講師との連携を図りながら、補充学習に取り組み、学習内容のフォローアップをしています。

「学校図書館活用や読み聞かせ」



「学びの21世紀塾」への自主的参加